

千葉県社保協通信

2023年度—No10 2023年 11月 27日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センタービル3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール syaho2022@themis.ocn.ne.jp

国保は社会保障制度 高すぎる保険料引き下げ 安心して医療にかかれるよう 県の役割発揮して！



要請と意見交換には、県保険医協会 1、民商・千商連 5、年金者組合県本部 1、松戸社保協 1、市川社保協 1、県社保協事務局 2 の 11 人が出席。丸山慎一・みわ由美県会議員（共産党）が同席しました。

▽一般会計からの繰り入れについて「決算補填等以外の目的※」ならば「繰入可能」と回答。

▼保険料の減免額に充てるため▼地方独自事業の波及増補填等▼保健事業費に充てるため▼直営診療施設に充てるため▼基金積立▼返済金▼その他

また、保険料滞納者に対する人権と生活を脅かす不当な差し押さえについて、県は「差し押さえは実態に基づいて支払い能力のあるものに限る」と回答。参加者は「まず実態を把握し、納付困難と判断した場合は滞納処分の執行停止などを迅速に行うよう」求めました。

第 2 期千葉県国民健康保険運営方針の策定に向けて

パブリックコメント実施期間

令和 5 月 11 月 24 日～令和 5 年 12 月 23 日

https://www.pref.chiba.lg.jp/hoken/iken/2023/daini_kikokuhounei housin-kossian.html

不採算医療を担うことこそ 公立病院の役割 地域から声を上げ、 病床削減くい止め、充実求める！！

第 14 回地域医療を守る運動全国交流集会

23 日、東京都内で開かれた集会に、県内からは社保協、自治労連、医労連、地域医療の会等から Web 含め 10 人程が参加。東北福祉大佐藤英仁准教授が講演。将来の医療需要を過剰に少なく予測し、患者や住民、医療従事者の声を無視する「地域医療構想」の問題点を指摘。民間ではできない不採算医療を担うのが公立病院の役割だと強調しました。



県医労連書記長
永島達哉氏が発言。

各地の運動交流で、将来の人口減少で赤字経営が予想されることなどを理由に、全ての病床の安房医療センターへの移管が狙われている南房総市の富山国保病院の存続・充実を求める住民と職員労働組合の共同の取り組みを報告しました。